

2023 年度一般社団法人日本民俗建築学会第 50 回大会のご案内

東京都新宿区北町 18 minken@outlook.jp

一般社団法人日本民俗建築学会

向春の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。本学会の大会は 50 回目の節目を迎え、新潟県佐渡市で開催することになりました。佐渡での本学会事業の開催は、2004 年のシンポジウム見学会以来で約 20 年振りとなります。総会・講演・研究発表は佐渡市両津地区公民館で行い、情報交換懇親会及び宿泊は、地元の椎崎温泉になります。薪能の見学も行います。翌日の見学会は、佐渡の南から西まで駆けめぐらる予定です。どうぞ佐渡をご堪能していただきたく、ご案内申し上げます。

今回も新型コロナの状況をみながらの開催とはなりますが、ここ数年続いたオンライン併用開催とはせずに会場のみで開催といたしますので、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

1. 日 程 2023 年 6 月 3 日 (土)・4 日 (日)

2. 大会会場 佐渡市両津支所両津地区公民館 (佐渡市両津湊 198)

*新潟港発のフェリーまたはジェットfoilが到着する両津港から徒歩 5 分。

3. 6 月 3 日 (土) 大会 1 日目のスケジュール

9 時 30 分～10 時 30 分 理事会 (両津支所両津地区公民館本館 3 階会議室)

10 時 45 分～11 時 45 分 代議員総会・会員総会

(両津支所両津地区公民館佐渡島開発総合センター 3 階ホール、以下同じ)

11 時 45 分～12 時 学会賞授与式

12 時 記念撮影・昼食

13 時～13 時 50 分 講演会(公開)：飯島康夫氏(新潟大学)「堂と水一家々の結集をめぐる民俗」

14 時～17 時 30 分 研究発表 (公開)

ホテルへ移動

18 時 15 分ホテル発 (徒歩)

18 時 30 分～20 時 30 分頃 椎崎諏訪神社の薪能見学(ホテルから徒歩 5 分)

20 時 45 分～22 時 15 分 情報交換懇親会 (温泉は 24 時まで)

4. 研究発表

発表内容は、未発表で、民俗建築にふさわしい内容に限ります。

発表要旨 提出期限：4 月 30 日

提出先：〒162-0834 東京都新宿区市北町 18 一般社団法人日本民俗建築学会 事務局宛へ郵送

または E メール：minken@outlook.jp にて送付

仕様：A4 判 2 ページ、横書き、2 段組み、提出原稿のままモノクロ印刷。

*パワーポイント等のデータは事前提出の必要はありません。大会当日の昼食休憩に各自データをパワーポイント用パソコンへ取込みご準備願います。

5. 情報交換懇親会・薪能見学

朱鷺伝説と露天風呂の宿きらく（佐渡市椎崎温泉、TEL0259-27-6101）椅子テーブル着席式

*椎崎諏訪神社の薪能の見学を予定しています(宿から徒歩5分)。能舞台（県有形民俗文化財）の周囲にかがり火を焚いて演じる能楽は、神社に奉納する神事能として進化を遂げ庶民の能として浸透しました。

*大会会場の両津支所両津地区公民館から宿へは、宿のバスでの移動になります。薪能の行われる椎崎神社は宿から徒歩5分です。

6. 宿泊

朱鷺伝説と露天風呂の宿きらく（佐渡市椎崎温泉、TEL0259-27-6101）加茂湖を見下ろす宿

・6月3日(土)大会当日の宿泊は本学会で確保しています。2～3人の相部屋(12畳か10畳、7,000円、朝食付き)を基本として受け付けますが、1人部屋(8,000円、朝食付き)をご希望の方は部屋に限りがありますので先着順になります。参加申込み時に必要事項を記入して宿泊の希望を伝えてください。

・6月2日(金)前日の宿泊も確保していますが、上記の宿に直接学会名を名乗って申し込んでください。個人払いとなります。相部屋(2食付き税込み12,000円～12,500円)または1人部屋(2食付き税込み13,000円)ですので、申込み時にどちらかを宿に直接伝えてください。なお、前日の6月2日は各人が船の到着時刻を宿に電話をして、迎えの車を頼んでください(無料送迎15時以降あり)。

7. 6月4日(日) 大会2日目のスケジュール

見学会「北前船の集落小木・宿根木と鉱山都市相川を巡る」

8時15分集合 朱鷺伝説と露天風呂の宿きらく

8時30分出発 ①宿根木集落見学(伝建群、民家見学) ②小木町並み見学 ③昼食 ④北沢浮遊選鉱場 ⑤佐渡奉行所 ⑥相川京町通り町並み見学(重要文化的景観) 17時両津港解散

千石船と船大工の里・宿根木①は迷路のような路地に100棟をこえる板壁の民家が密集する。北前船の寄港地として栄えた港町・小木②は回船問屋が建ち並び船乗りたちの遊興地であった。佐渡金山(相川金銀山)選鉱場跡の北沢浮遊選鉱場④は、金銀の採取に浮遊選鉱法を実用化し月に5万トン以上の鉱石を処理できた。司法・行政の場とともに金銀を精製する寄勝場の機能を合わせもつ佐渡独特の佐渡奉行所⑤と、相川金銀山(佐渡金山)とを結ぶ相川京町通り⑥には鉱山関係者の民家や商店、時鐘楼が建ち並ぶ。

*定員は先着順で大型バス1台分及び伴走車(脚の不自由な方用)の合せて50人といたします。

8. 費用

(1) 大会参加運営費 3,000円

*学生は無料。1日目(総会・講演会・研究発表会等)、2日目(見学会)の片方だけの参加者も同額。

(2) 研究発表 無料

(3) 大会1日目(6月3日)の昼食(弁当とお茶) 1,000円

(4) 情報交換懇親会・薪能見学代 8,500円(学生も同額、薪能見学代も含む)

(5) 6月3日宿泊費(朝食付き) 7,000円(相部屋) 8,000円(1人部屋、先着順)

(6) 見学会 6,500円(バス・昼食・資料・入館料等を含む、学生も同額)

9. 参加手続き

締切：5月3日必着

次のいずれかの方法で参加申し込みをして下さい。見学会は先着順になります。

- ・同封の葉書に、必要事項を記入して返送してください（切手代はご負担願います）。
- ・Eメールにて会員に参加フォームをお送りしますので、そこから参加申し込みを行ってください。

10. 参加申込の控え

| | | | | |
|------------------------|-------------|------------------|-------|--|
| (1) 大会運営費 | 3,000円 | (学生は無料) | | |
| (2) 研究発表 | 無料 | 発表する | 発表しない | |
| (3) 大会1日目(6月3日)の昼食(弁当) | 1,000円 | 必要 | 不要 | |
| (4) 情報交換懇親会・薪能見学代 | 8,500円 | 参加する | 参加しない | |
| (5) 6月3日宿泊費(朝食付き) | 相部屋(7,000円) | 1人部屋(8,000円、先着順) | 不要 | |
| (6) 見学会(6月4日) | 6,500円 | 参加する | 参加しない | |

11. 交通

行き：新潟港6時00分発→フェリー→両津港8時30分着

新潟港7時55分発→ジェットfoil→両津港9時02分着

新潟港9時40分発→ジェットfoil→両津港10時47分着

新潟港9時25分発→フェリー→両津港11時55分着

新潟港11時30分発→ジェットfoil→両津港12時37分着

帰り：両津港17時55分発→ジェットfoil→新潟港19時02分着

両津港19時30分発→フェリー→新潟港22時00分着

*時刻は1か月前に確認をお願いいたします。

*佐渡への航路は上記のほか直江津と小木(佐渡島)を結ぶフェリーもあります。

12. 第50回大会

主催：一般社団法人日本民俗建築学会

共催：佐渡市、佐渡市教育委員会

*共催の佐渡市民にも講演及び研究発表の参加を無料公開にいたします。

*一般社団法人佐渡観光交流機構からのコンベンション開催資金援助も受けています。

実行委員：池田哲夫(委員長、佐渡博物館館長、会員) sadoikeda@gmail.com TEL090-2742-6440

三井田忠明(本学会評議員) TEL090-6222-5216

池田孝博(柏崎市立博物館、会員) gijthbkhtd@gmail.com TEL090-3512-2863

事務局大会担当：森 隆男